

所要時間	25 分
対象	一般、地域の自主防災組織
参加者数 (想定)	80 名まで
テーマ	災害時に働く地域用及び家庭用太陽光電
目的	地球温暖化防止のため、防災面でも自然エネルギーの利用を促進する。
プログラム	<p>地球温暖化が昨年の千葉の強力台風や豪雨災害の原因になったことを科学的データで説明。</p> <p>防災面においても自然エネルギーの利用を提案する。</p> <p>火力発電所からの電気ではなく、災害・停電時でも使用できる町内のソーラー街灯の省エネの利点を説明。</p> <p>また、従来のガソリン・軽油を使用する発電機ではなく、太陽光パネル、リチウムイオン2次電池、LED 発光器を組み合わせた、家庭用非常電源の高性能、安価、省エネの利点を具体的に展示・説明する。</p>
関連リンク	